















あの、ねえ
二人とも…

見とるか
皆の衆！
ホンマに
来たで

今夜はこちら！
某マンションの
葛城さん宅から
お送りして
おります



みなさん
こんばんは！



などと今さら
いい子ちゃん
ぶってる
碇君ですがあ

やっぱり
やめない？
駄目だよ
こういうの



くうっ
こんな大人の美女と
同棲してるなんて
羨ましますで！

このように
セッティングは
バッチリ！
さすが頼れる親友！

ザ
ア

先日男子のバカ話で
盛り上がった
「碇の保護者のお姉さん
寝起きドッキリ！」

夢は夢で終わらせない！
我々のチャレンジ精神は
ついに閉ざされた
門戸をこじ開けたので
あります！

THE PLANK NIGHT

10/11



ホンマに
起きへんの
やろなり？
ミサトさん

テレビの
ドッキリと違って
本当に起きたら
シャレにならない
からねえ



僕はあつちで
片付けしてる
から…

なんや！
付き合ひ
悪いのう

おおっと
これはあ！



今日はお酒の量を
制限しなかったから
生半可なことじゃ
起きないはず
だけど…

確かに
酒臭さが
半端ないね…

問題あらへん！
別嬪さんは
別嬪さんや！



みなさん
ご覧ください！
飲みかけの
缶を発見！
さっそく
ご賞味をば！

ズルイで！
ワイが先や！

てゆうか
他にも色んなお酒が
ゴロゴロしてない？

どういう
飲み方を
しとるんや…



ま、ええわ
片っ端から
味見や！



いいじゃないか
どうせ寝てるんだし

おっばい

おま!
なに揉んど
るんや!

もみもみ



うわっ
カッカして
きよった!



酔うてもうたんか?
男のすることや
ないで!

カタいなあ
ミサトさんも
大人の女なんだから
許してくれるって



怖いのかい
トウジ?

なんや
とお?



よおっしゃ
ワイもいったる!

お、共犯だね

せっかくの
チャンスなんだ
楽しまないかね!

お

どうよ
ノーブラだよ
ノーブラ
おっばい!

感触で
わかる
だろー!?

おおおおお!
なんやこれ!
ごっつ柔らかい
やないかあゝ!

モ
モ

モ
モ

ミサトさん
すみません
すみません

ほらほら!
こうすれば!
ポッチの位置が
丸わかりだよ

さ、さすがに
そこを刺激したら
起きへんか?

大丈夫
つまんでみろって!

ふおおお!
ミサトさんの乳首
グミみたいやあゝ!









ああ、ワイは今
ミサトさんの乳を
吸っとるんや

それに俺は
この脚線美でも
楽しめるもんね



皆さん
ご覧ください
この幼稚な姿！

これがあの
熱血少年
鈴原君で
しょうか？



う、うるさいわい！
そういうお前は
なにしとるんや！

なんだよ
お前が胸を
独占するからだろ



立ちよった！
乳首が
立ちよったで！



あああ
ミサトさんの
ふくらはぎの
タブタブがあ〜！



あ…



加持くん…
じゃない…だれ?

なんだろう
これ…
あたし誰かに
抱かれてる…?

拙い愛撫…



シンジくん…?



なんや?
ワイは乳首の世話で
忙しいんや!

んんー?

おいトウジ!
トウジったら!



ミサトさん
ノーパンだ

それどころ
じゃないよ!
大変なことに
気付いたんだって!



ほれ見てみい
両方立ったで!



いや、
間違いないね!
確かめてみようか!

あ、アホ言え!
そんなわけ
あるかい!

お、おう!
やれるもん
やってみい



よ、よーし
いっっちゃうぞ！

おう！
いったれ！



拝まして
もらいます
ミサトさん！

せーの…



ぐ
ぐ！！



だあっ！



うわああああ
あああああ!!!



ああああ
あか〜ん!

うるん
なによおペンペン
いとこなのに...



ああ
ペンペンのエサ
まだだった



やばいよ〜!
ミサトさん
起きちゃうって!

や、やかまし!
黙らんかい
このバカペンギン!



え?
もう帰るの?



碇
ごめんな!
今度ちゃんと
謝るから!



さいなら!
ワイらは逃げるで!
後はまかした!



なんなんだよ
あの二人...





そっから
あたしの寝相も
ついにここまで
きたから

はしたないモノ
見せちゃって
ごめんね
シンちゃん

いや……!
あう……!



ちよっとおろ
シンジくろん?

ちが……
僕は……
何も……!

なんて事
してくれたんだよ
あの二人はあ!



って
そんなわけ
ないでしょ!

ふわわわ……!

んぷっ!

たっ たっ



なるんてね
怒ってないわよ

無理も
ないわよね
男の子だもん

いつも
介抱してくれて
ありがとね

わっ

わっ

にゅっ

でもそっから
いっつになく飲ませて
くれると思ったら
イタズラ目的だったの？

水臭いじゃなく
言ってくれたら
好きなだけ
サービスして
あげたのに

ちがうたあ
言わせないわよ！
人の乳首こんな
べとべとにして！

だから
ちが…！

マジで
いいのよ
気にしなくて

エバーの操縦に
学校に家事に
シンジくん
大変だもんね♡

これからは
したい事があったら
何でも言ってるね♡

シンジくんの
リクエストに百パー
応えちゃうわよん♡

えっ：
ゆ、許された？
僕にされるのは
平気なんだ！

なんか
ケンスケとトウジが
やったとは言わない方が
良さそうな空気に！



それはそれとして
あたしだけ全部
見られたってのは
不公平よね？

ギクッ

えっ？

わっ！
ちょっと！
前に見たじゃ
ないですか
ミサトさん！

シンちゃんも
脱ぎなさいっ！

えらい
抵抗するな
この！





ピチピチで
おいしそー
じゃなくらい!

味見して
いい?

え…
あじ…?



うあひっ…!



ほほう…
これは
なかなかの
膨張率…!

若いって
いいわねえ♡

……



ふあいふあい
はふあへはいほへ
はふああいお♡
(はいはい情けない声
出さないの)

うあああ…!





はあく
酔った勢いとはいえ
バカなことしちやった
なあ…

それにしても
シンジくんが
あそこまでする子
だったなんて…

寝てる間に
どこまで
されたのかしら…

もう求めてくることは
無いわよね…

はあ…でも
リバースで
ドン引きしてたし

保護者としては
ちやんと叱って
終わりにするべき…

で
何がっかり
してるのよー

んん？



し...
シンジくん?



ニヤッ!!

ニヤッ!!



どどどうしよう...
やめさせないと...
でも...

刺強すぎた?
生フェラは
やっぱり学生に

ちよっ...
変なスイツチ
入ってる!

.....
♡♡

でもここで拒絶したら
シンジ君を傷つける
ことにならない？

あっ♡

なんでも
してあげるって
言ったばかりだし…

あ♡

ハッ

ハッ

キッ
コッ
コッ

か…かわいいうっ♡
シンジくっ♡

はあ
まさか
入りたいの？
あたしの中に
入りたいの？

やだ…!!
股間におちんちん
擦り付けてきてるっ
……

はあ
はあ
すっ
すっ



あーあ…
流されちゃった…
保護者失格だわ…

んっ♡

どーしよう
上も下も
つながっちゃって…

んっ♡

ん♡



どーでもいーか
もう…
きもちいーから♡

あふ…
あう…♡



んっ…♡

ポッポ

んっ…♡



やだっ…
シンちゃんたら
腰を細かく
動かして…

ズン
ズン

もおく
シンちゃんたら
必死なんだから♡

ふっ♡

この姿勢だと
先っぽしか
入らないのね？

んっ♡

じゃあ
ちよつと
腰落として
あげる

これなら
思いつきり
突ける
でしょ？

ミサト
さん…！

ほら

シンちゃんの
したいように
してみて♡

あああ♡





いいわっ…
もっと!
もっとと根元まで
入れて!

思いっきり
突き上げてエ
シンジくうん!

はっ…
はっ…
はっ…

あっ…

あ♡

ああっ…

ミサトさん
もう僕…
ぼくっ…!!

アホ

アホ

いいわ!
きなさい…!!

このまま
思いっきり
きてえ!!!

あ

あああああ
あああ

あ

あ

あ

あ



んふふ♡
筆下ろし
おめでと〜
シンちゃん♡

あらあら…
さっき口で
抜いたげた
ばかりなのに…

まだドクドク
溢れてるじゃ
ない

ごめんな…

謝らなくて
いいの!

嬉しいわ
シンジくんの
初めての
女性にして
もらえて♡

ホントよ?

ミサトさん…!

てゆくか
初めてだった
のよね?

あたしが寝てる
間に最後まで
犯ってたりする?

は、
です

…それじゃ
つづき
しよっか♡

えーうっ！
続き…？



なによ！
あたしは全然
いってないのよ！

ほらほら
横になって！



今度はあたしが
動いたげるから

シンちゃんは
ただおちんちんを
硬くしてれば
いいからね♡

は…いっ！

さすがに
シンジに悪い思て
戻ってきてみたら
なんやこれ…
えらいことにな
ったとるぞ



話から察するに
碇が僕らの
濡れ衣を着た結果
こうなった
ようだね…

さすがに
コレは
クラスの皆には
見せられないね
…

あああ…！

ああ〜ワイも
ミサトさんに
筆おろしして
もらいたいわ！

できるかもより？
この録画をネタに
脅迫するとか…



ああっいいい
シンちゃん
のチンポ
いい！いいわあ

ミサトさん……！
うあ……！
また出ちゃうよ！

いいわ！
いくらでも
出してえ！
これからも
好きなときに
好きなだけ
させたいから
ねっ♡

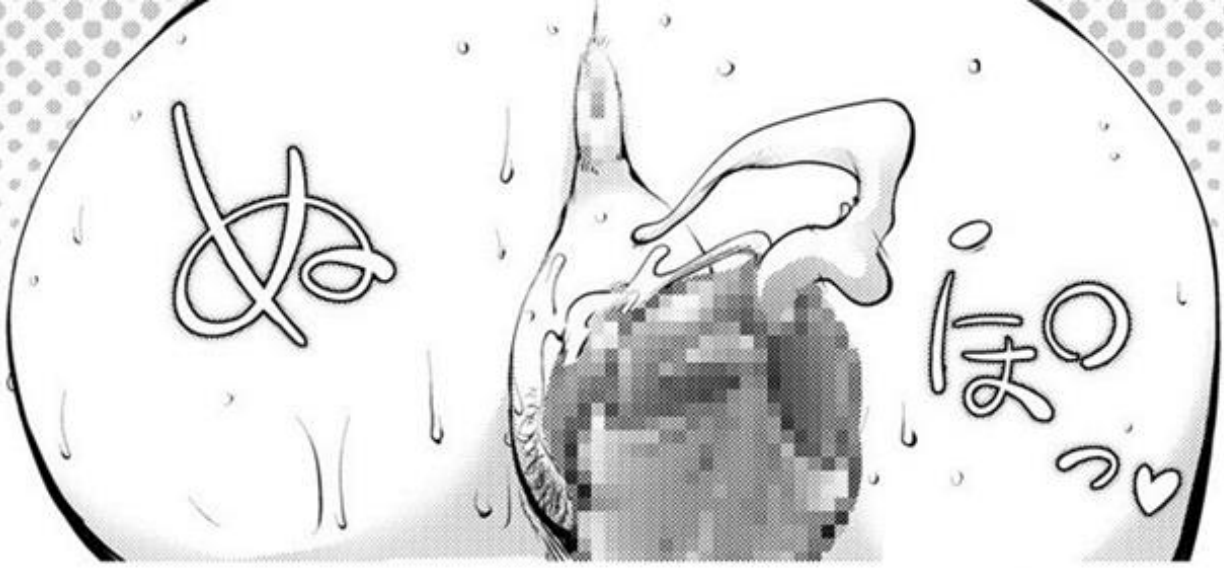
アホぬかせ！
男のする
ことやない！
じよ、
冗談だよ！

……はっ！
ガッ
ゴッ
ゴッ

『ぼくらの童貞も
碇くんと同じように
面倒見てくれま
へんか』と!!
トウジは
男の鑑だよ……
そうや！
テープを見せた
上で土下座して
『お願い』するんや！

待ってシンジくん
あたしももう
イキそうだから!!
そんなっ……
僕もう……！
いっしょに……
いっしょに……
いきましょ！





THE PRANK NIGHT

プランク・ナイト

漫画
「プランク・ナイト」

おまけ
カラーイラスト

あとがき



